



2024年3月期 第3四半期

# 決算説明資料

ヨネックス株式会社

証券コード:7906

2024年2月8日

<b>1. 2024年3月期 第3四半期累計連結決算</b> .....	<b>3</b>
<b>2. セグメント概況</b> .....	<b>7</b>
<b>3. 2024年3月期 業績予想</b> .....	<b>14</b>
<b>4. トピックス</b> .....	<b>15</b>
<b>5. Appendix</b> .....	<b>18</b>

売上高

851 億円

前年同期比  
+7.0%

営業利益

82 億円

前年同期比  
△11.9%

親会社株主に帰属する  
四半期純利益

62 億円

前年同期比  
△6.3%

売上高

- 国際大会等の再開や、当社の草の根販促活動、契約選手の活躍によりスポーツ需要が堅調に推移したことに加え、当社製品への注目も高まり連結売上高は3Q累計で過去最高値を計上
- 海外では、円安による上押し効果もあり、各地域セグメントで増収

営業利益

- 増収や、日本セグメントの粗利率改善により粗利は増益も、広告宣伝費、人件費等の販管費が増加し減益
- 広告宣伝費は、さらなる競技のすそ野拡大に向けたマーケティング投資強化により増加。円安も外貨建て費用の増加に影響

# 一 連結業績

(百万円)

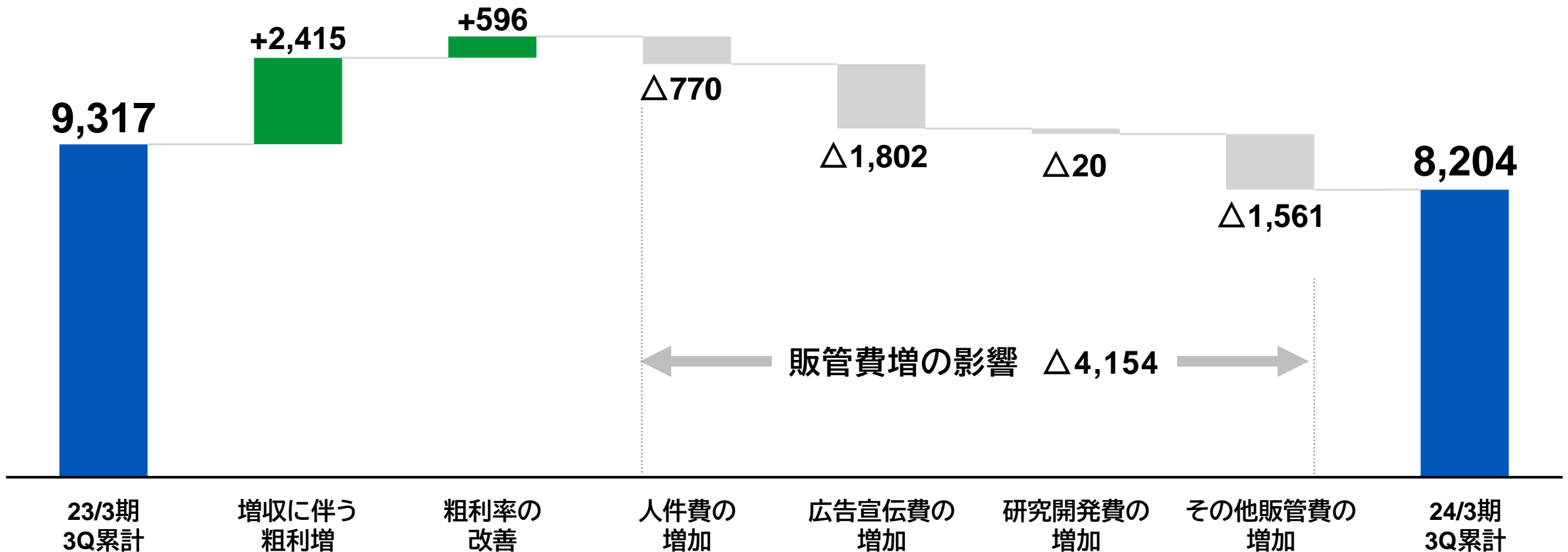
	2023年3月期 3Q累計実績	2024年3月期 3Q累計		増減率 (増減額)	2024年3月期 通期予想*
		実績	売上比		
売上高	79,632	85,172	—	+7.0% (+5,539)	116,000
売上総利益	34,696	37,738	44.3%	+8.8% (+3,041)	—
販管費	25,378	29,533	34.7%	+16.4% (+4,154)	—
営業利益	9,317	8,204	9.6%	△11.9% (△1,112)	10,700
経常利益	9,152	8,583	10.1%	△6.2% (△569)	10,700
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,703	6,279	7.4%	△6.3% (△424)	7,800
1株当たり四半期純利益	76.83円	72.63円	—	△4.20円	89.50円

※ 2023年5月11日公表値

# 一 連結営業利益 増減分析

増収や、日本セグメントにおける粗利率改善に伴う粗利増の一方、グローバルでの選手・大会サポート、マーケティングにかかる広告宣伝費や人件費、システム関連費用等の販管費が増加し減益。広告宣伝費は外貨建て費用の増加に円安影響も加わり増加

(百万円)



## 一 連結貸借対照表

棚卸資産は、主に中国で前期末にコロナ感染拡大の影響で増加した在庫が、2023年2月以降の販売回復により減少。有形固定資産は、新研究開発施設関連の設備投資等により増加

### ● 資産

	2023年3月末	2023年12月末	増減額
<b>流動資産</b>	<b>53,465</b>	<b>56,959</b>	<b>+3,493</b>
現預金	16,912	20,061	+3,148
受取手形・売掛金	15,030	16,728	+1,697
棚卸資産	18,832	17,205	△1,627
<b>固定資産</b>	<b>25,955</b>	<b>29,067</b>	<b>+3,111</b>
有形固定資産	21,014	24,024	+3,010
無形固定資産	1,994	2,329	+335
投資その他の資産	2,946	2,712	△234
<b>資産合計</b>	<b>79,421</b>	<b>86,026</b>	<b>+6,604</b>

### ● 負債・純資産

(百万円)

	2023年3月末	2023年12月末	増減額
<b>流動負債</b>	<b>17,342</b>	<b>18,491</b>	<b>+1,149</b>
買掛金・支払手形	7,128	6,281	△847
長期借入金(1年以内返済)	705	855	+149
<b>固定負債</b>	<b>8,979</b>	<b>8,451</b>	<b>△528</b>
長期借入金	2,373	1,843	△529
<b>純資産</b>	<b>53,099</b>	<b>59,083</b>	<b>+5,983</b>
利益剰余金	40,586	45,639	+5,052
<b>負債純資産合計</b>	<b>79,421</b>	<b>86,026</b>	<b>+6,604</b>

# セグメントの概要

日本・アジア・北米・ヨーロッパの4つの地域別セグメントから成るスポーツ用品事業と、スポーツ施設事業で構成

(百万円)

セグメント		2024年3月期3Q累計 実績		連結売上高 構成比	業績計上対象	
		売上高	営業利益		販売	製造
スポーツ用品 事業	日本	37,545	1,045	44.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヨネックスジャパン(日本国内向け)</li> <li>海外代理店向け*</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟工場</li> <li>東京工場</li> <li>ヨネックス精機</li> </ul>
	アジア	39,290	6,007	46.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヨネックス中国</li> <li>ヨネックス台湾</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヨネックス台湾</li> <li>ヨネックスインド</li> <li>ヨネックステクニファイバー(タイ)</li> </ul>
	北米	4,506	395	5.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヨネックス北米(アメリカ・カナダ)</li> </ul>	
	ヨーロッパ	3,370	427	4.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヨネックスドイツ</li> <li>ヨネックスイギリス</li> </ul>	
スポーツ施設事業		459	57	0.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>カントリークラブ、ゴルフ練習場、テニスクラブの運営</li> </ul>	

\* 代理店を経由して販売している地域:東南アジア・インド・韓国・フランス・オーストラリア等

# セグメント別売上高への為替影響

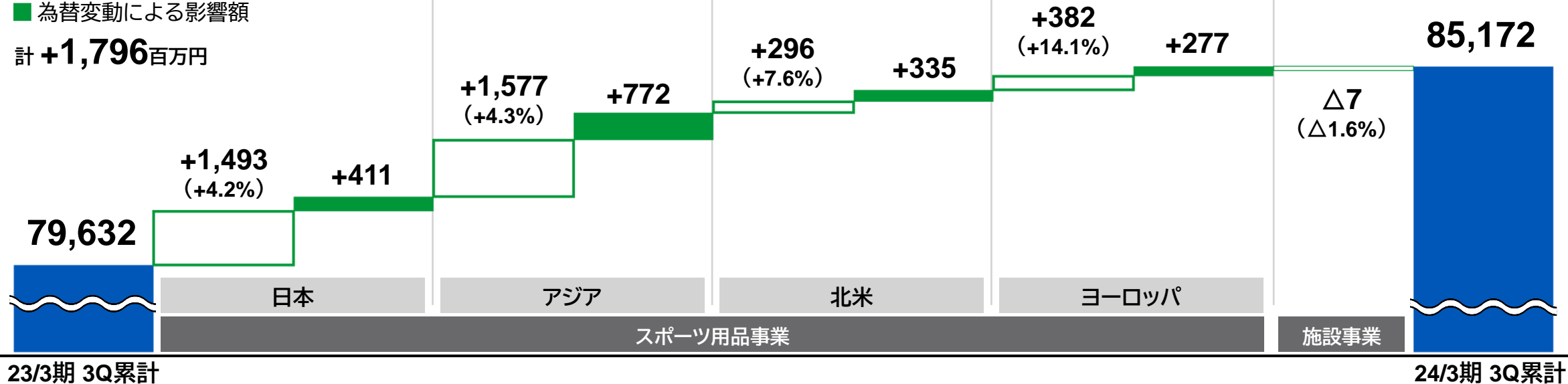
当社事業に関連するすべての通貨で円安が進行。現地通貨ベースでの増収に業績換算時の円安効果が加わり、連結での増収に寄与

● 為替レート	1RMB	1TWD	1USD	1EUR	1GBP
23/3期 3Q累計 (1-9月)	19.35円	4.36円	128.04円	135.94円	160.56円
24/3期 3Q累計 (1-9月)	19.60円	4.45円	138.10円	149.61円	171.95円
前年同期比	+1.3%	+2.1%	+7.9%	+10.1%	+7.1%

(百万円)

- 連結売上高
- 現地通貨ベース増減額
- 為替変動による影響額

計 +1,796百万円

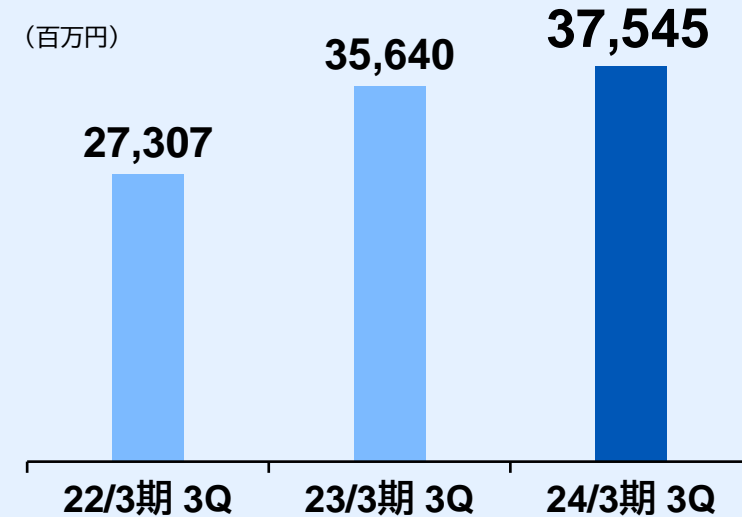




売上高

**37,545**百万円

前年同期比  
**+5.3%**



国内

テニスはこちら数年の販売増加が一段落し減収となったものの、3Qは新製品ラケットの販売好調もあり回復。バドミントンは引き続き需要が堅調でラケットを中心に増収。全体では微増収

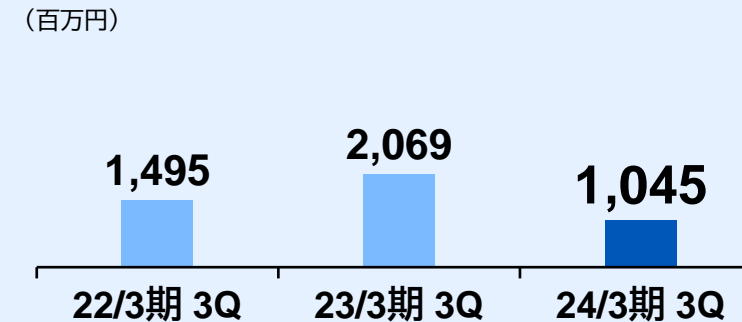
海外代理店

前年同期比で伸び率は落ち着いているものの、引き続きバドミントン市場が活発なアジア地域を中心に増収

営業利益

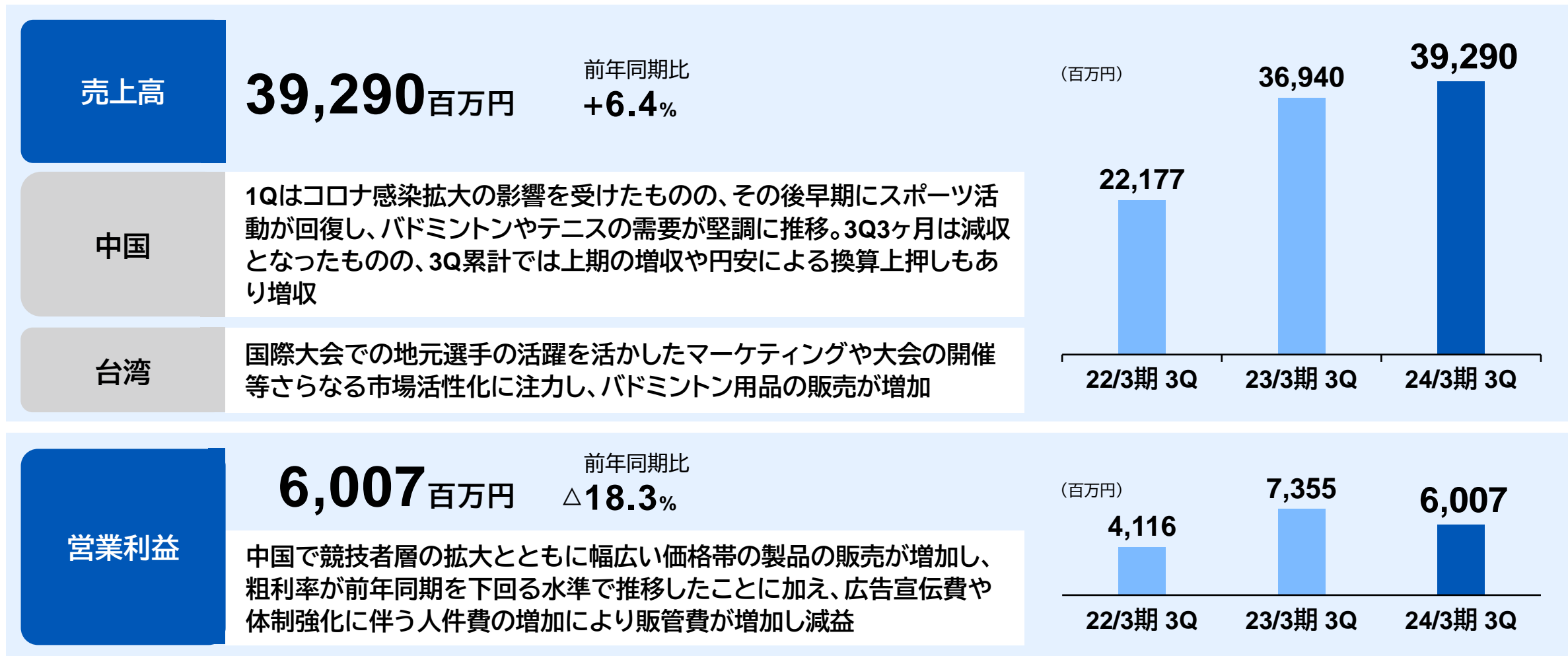
**1,045**百万円

前年同期比  
**△49.5%**



セールスマックス、販売価格見直し等による粗利率の改善や増収により粗利増加。一方、グローバルの広告宣伝費増加に加え、円安に伴う外貨建て費用の上昇、人件費やシステム関連費用等の販管費増加により減益

# スポーツ用品事業 アジア



● 為替レート

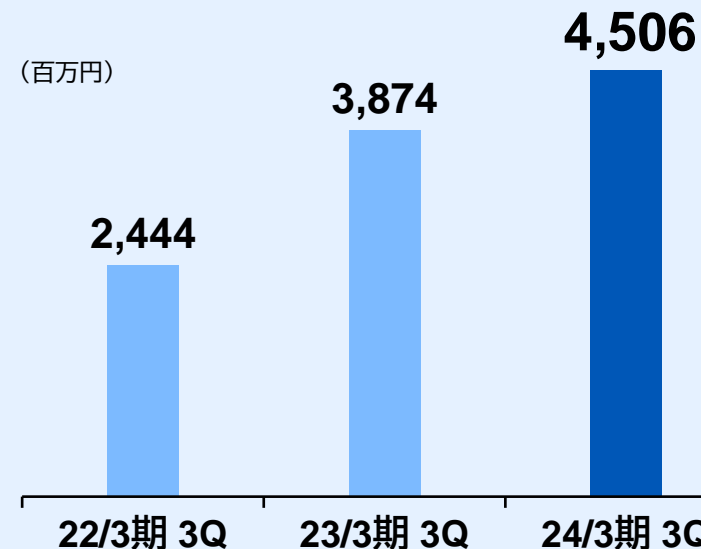
	2022年1-9月	2023年1-9月	前年同期比		2022年1-9月	2023年1-9月	前年同期比
1RMB	19.35円	19.60円	0.25円 円安	1TWD	4.36円	4.45円	0.09円 円安

# スポーツ用品事業 北米

## 売上高

**4,506**百万円 前年同期比 **+16.3%**

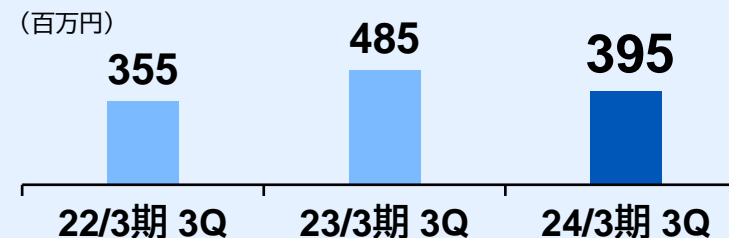
バドミントンは、カナダでは国際大会や大会関連イベントへの動員数が増加する等引き続き好調。テニスは新製品ラケットが販売好調も、引き続き前年下期からの市場全体の在庫増と、前期までの大幅な販売増の反動で販売が減少。全体ではバドミントンの増収と円安効果で増収



## 営業利益

**395**百万円 前年同期比 **△18.6%**

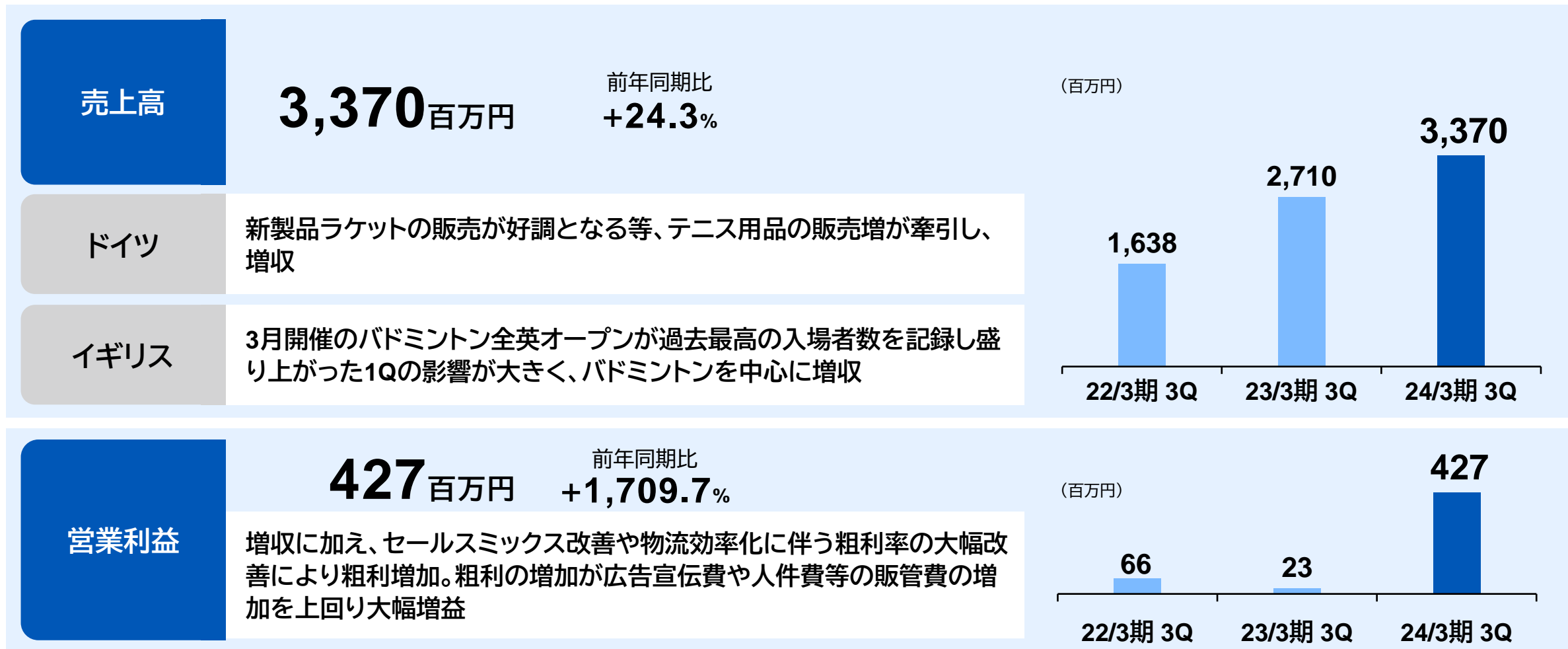
増収により粗利は増加も、マーケティング強化による広告宣伝費や体制強化に伴う人件費等の販管費の増加が上回り減益



### ● 為替レート

	2022年1-9月	2023年1-9月	前年同期比
1USD	128.04円	138.10円	10.06円 円安

# スポーツ用品事業 ヨーロッパ



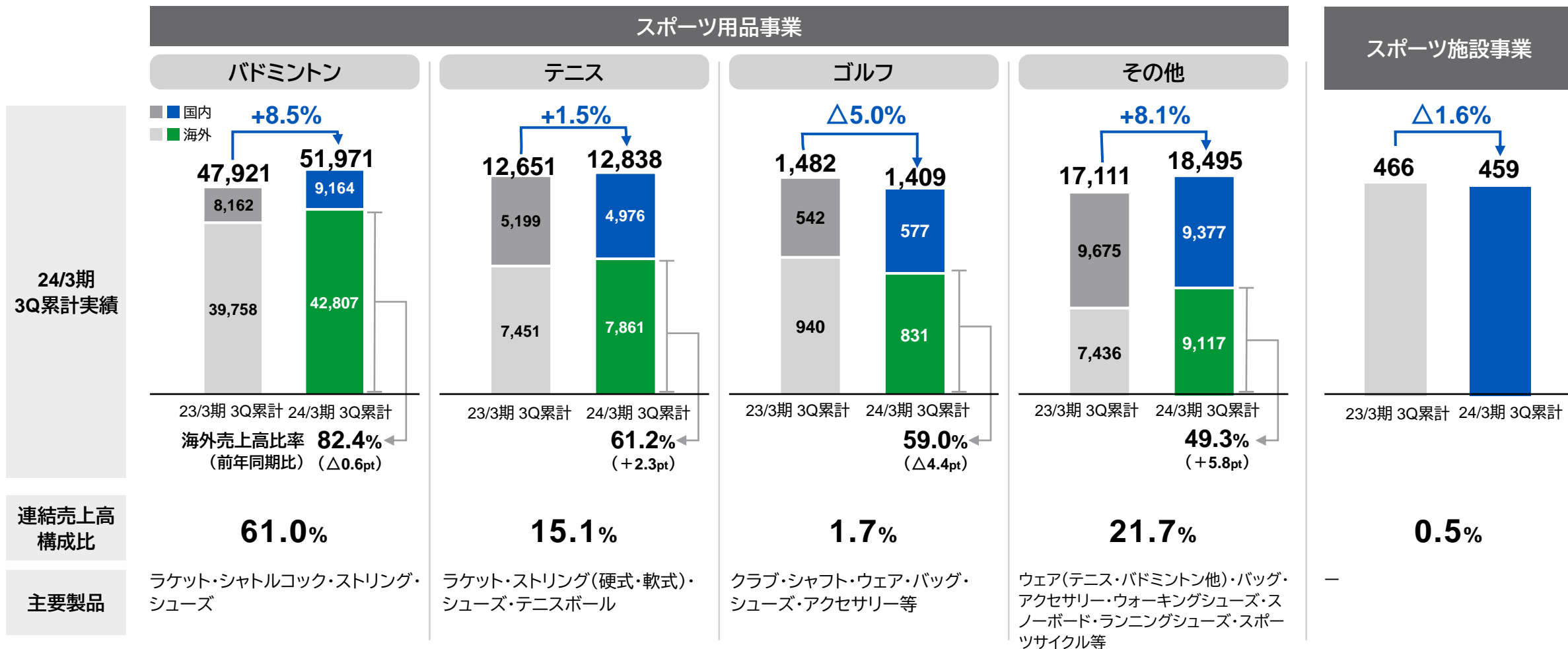
● 為替レート

	2022年1-9月	2023年1-9月	前年同期比		2022年1-9月	2023年1-9月	前年同期比
1EUR	135.94円	149.61円	13.67円 円安	1GBP	160.56円	171.95円	11.39円 円安

# — 種目別売上高

バドミントンは引き続き需要が堅調で、国内・海外ともに増収。テニスは日本と北米で減収となったものの3Qは回復基調、中国や欧州では増収

(百万円)



※ 海外代理店向け販売は、海外売上高に含む

# — 2024年3月期 業績予想(変更なし)

概ね想定通り推移しており、5月公表の予想から変更なし。人件費やIT関連などの投資は継続しながらも、期初計画達成に向け注力

(百万円)	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期予想	前年比 増減率	前年比 増減額
売上高	107,019	<b>116,000</b>	<b>+8.4%</b>	<b>+8,980</b>
営業利益	10,063	<b>10,700</b>	<b>+6.3%</b>	<b>+636</b>
営業利益率	9.4%	<b>9.2%</b>	<b>△0.2pt</b>	—
経常利益	9,961	<b>10,700</b>	<b>+7.4%</b>	<b>+738</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,331	<b>7,800</b>	<b>+6.4%</b>	<b>+468</b>

## ● 為替レート

(円)	23/3期 実績	24/3期 予想 *11月9日修正
1RMB	<b>19.47</b>	<b>19.7</b>
1TWD	<b>4.4</b>	<b>4.5</b>
1USD	<b>131.42</b>	<b>140</b>
1EUR	<b>138.03</b>	<b>150</b>
1GBP	<b>161.91</b>	<b>170</b>

# テニス全豪オープン:ヨネックス“Head-to-toe(総合契約)”選手が大活躍

ウェアからシューズまで全身ヨネックスを身にまとった選手たちが大活躍。ラケットだけでなく、会場に起こる様々なサウンドや感情を波で表現したウェアや、カラーがマッチしたシューズにも注目が集まる



## 女子シングルス ベスト4

ダヤナ・ヤストレムスカ(ウクライナ)  
46年ぶりとなる予選通過者の  
準決勝進出



## 女子シングルス ベスト8

リンダ・ノスコバ(チェコ)



## ジュニア男子シングルス 優勝

坂本 怜(日本)

全豪ジュニア優勝は日本男子初の快挙

## ジュニアでも高まるヨネックスの存在感

- ラケット使用率は男女ともに**No.1**  
\*ジュニア男女合計:**31%(40名/128名中)**
- 男子シングルスではベスト4のうち3名が  
ヨネックス “head-to-toe”選手

## チームヨネックスは7冠達成

ジュニア男子シングルス	坂本怜(日本)
ジュニア女子ダブルス	Tyra Caterina Grant(アメリカ) Iva Jovic(アメリカ)
混合ダブルス	Jan Zielinski (ポーランド)
車いすテニス男子シングルス	小田凱人(日本)
車いすテニス女子シングルス	Diede de Groot (オランダ)
車いすテニス女子ダブルス	Diede de Groot (オランダ)
クアッド車いすテニスダブルス	David Wagner (アメリカ)

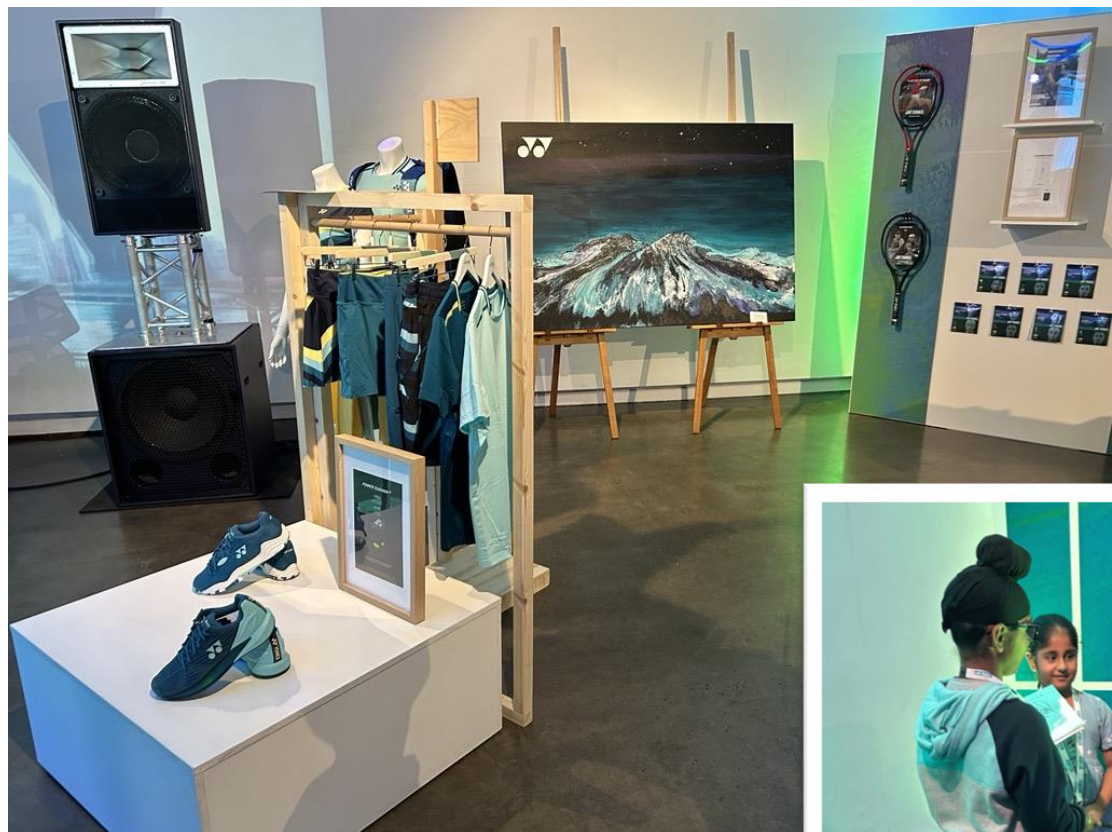
# ー テニス全豪オープン:ポップアップショップ「CLUB YONEX」出店

全豪オープン期間中、お客様や選手とより深く繋がることを目的に、メルボルン市内で初のポップアップショップをオープン

**CLUB YONEX**

5日間(1月11日~15日)で**1,500名以上**が来場

アートや音楽、軽食を楽しみながら、選手やお客様が交流したり、ヨネックスの歴史や商品に触れたり、様々な角度からヨネックスの魅力を味わえるポップアップショップ (詳細はこちら:[Yonex Tennis 公式Instagram](#))



◀全豪オフィシャルストリンガーによるストリングサービス



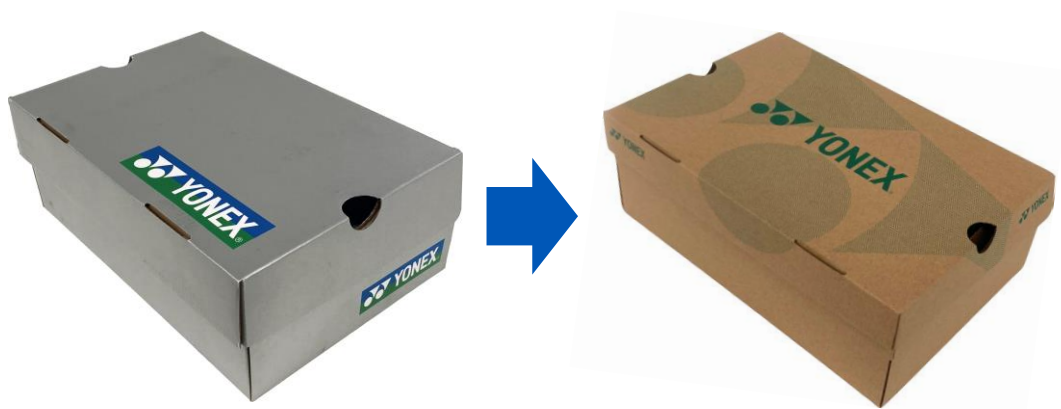
ファンと交流する、ウィンブルドンチャンピオンのマルケタ・ボンドロウソバ▶



# サステナビリティの取り組み ～環境に配慮したものづくり～

各種商品において、輸送時や製品の品質保護への影響を検証しながら包装削減への取り組みを推進

## シューズボックス・付属品変更(2023年8月より順次)



▲旧シューズボックス

▲新シューズボックス

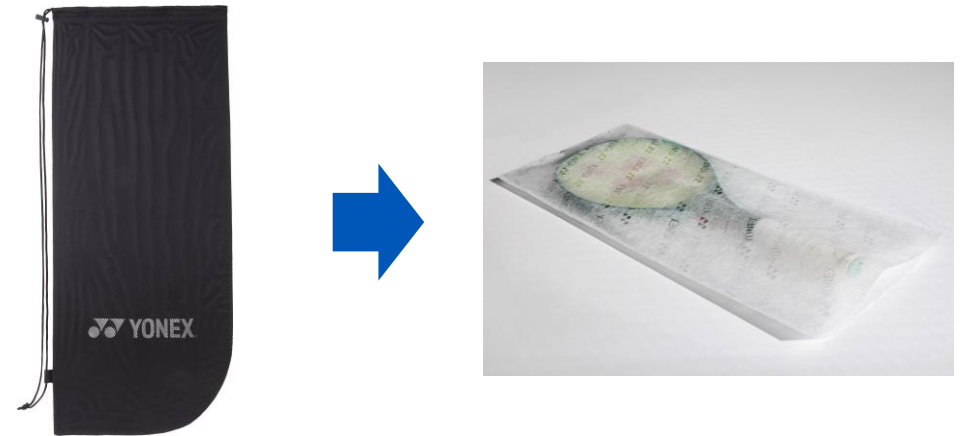
### シューズボックス

- 資材重量を**20%**削減
- デザイン変更によりインク使用量を削減

### 付属品

- A4サイズ of 取扱説明書を廃止し、紙資源を約**70%**削減
- シューズタグの取り付け紐をプラスチック素材から天然素材の綿に変更

## テニスラケットの付属ケース廃止(2024年2月より順次)



▲ソフトケースを廃止

▲不織布カバーを導入

ナイロン製ソフトケースを廃止し、石油由来素材の使用を大幅削減  
植物由来の不織布を採用したカバーを導入

### 不織布カバーの特徴

- 特定の条件下で生分解・堆肥化可能
- カバーの製袋やロゴの印字は接着剤や印刷用インク不使用で環境負荷を低減

(詳細はこちら:[ヨネックスサステナビリティページ](#))



# Appendix

## — 参考：国内／海外法人の決算期について

日本セグメント(国内事業・海外代理店向け販売)は3月決算、海外現地法人は12月決算であり、連結決算における対象期間は以下のとおり

### ● 2024年3月期3Q累計 連結決算の対象期間(会社別)

	2023年												2024年		
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日本セグメント (国内+海外代理店向け)				第1四半期 (1Q)			第2四半期 (2Q)			第3四半期 (3Q)			第4四半期 (4Q)		
アジア、北米、 ヨーロッパセグメント (海外子会社)	第1四半期 (1Q)			第2四半期 (2Q)			第3四半期 (3Q)			第4四半期 (4Q)					

## 一 セグメント別売上高推移

(百万円)

	2020年3月期 3Q累計	2021年3月期 3Q累計	2022年3月期 3Q累計	2023年3月期 3Q累計	2024年3月期 3Q累計
日本 (国内+海外代理店向け)	29,018	19,911	27,307	35,640	37,545
アジア (子会社)	13,652	12,488	22,177	36,940	39,290
北米 (子会社)	1,731	1,511	2,444	3,874	4,506
ヨーロッパ (子会社)	1,737	1,438	1,638	2,710	3,370
施設事業	449	365	407	466	459
<b>連結売上高</b>	<b>46,589</b>	<b>35,715</b>	<b>53,975</b>	<b>79,632</b>	<b>85,172</b>

### 日本セグメント

日本国内向け及び海外代理店向け販売  
(東南アジア、インド、韓国、フランス、オーストラリア等)

### アジアセグメント

中国・台湾・インド・タイ子会社

### 北米セグメント

北米子会社(アメリカ・カナダ)

### ヨーロッパセグメント

イギリス・ドイツ子会社

# 一 地域別(仕向地別)売上高推移

(百万円)

	2020年3月期 3Q累計	2021年3月期 3Q累計	2022年3月期 3Q累計	2023年3月期 3Q累計	2024年3月期 3Q累計
日本	21,957	15,732	20,447	24,045	24,554
海外売上高	24,632	19,982	33,528	55,587	60,617
アジア地域	19,462	15,654	27,529	43,839	48,054
北米地域	1,731	1,511	2,444	3,874	4,506
ヨーロッパ地域	2,954	2,447	2,455	6,366	6,734
その他	482	370	1,099	1,506	1,323
<b>合計</b>	<b>46,589</b>	<b>35,715</b>	<b>53,975</b>	<b>79,632</b>	<b>85,172</b>
海外売上高比率	52.9%	56.0%	62.1%	69.8%	71.1%

**日本** | スポーツ施設事業を含む日本事業  
**アジア地域** | 中国・台湾・東南アジア・韓国・インド 他  
**北米地域** | アメリカ・カナダ

**ヨーロッパ地域** | ドイツ・イギリス・デンマーク・フランス 他  
**その他** | オーストラリア・中近東・中南米 他

※海外代理店向け販売は、海外売上高に含む

この資料に掲載しております当社の計画及び業績の見通し、戦略等は、当社が作成日時点において把握できる情報から得た判断に基づいています。あくまでも将来の予測であり、様々なリスクや不確定要素により、実際の業績と大きく異なる可能性が ございますことを予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。